

## 学校課題

### 仲間とともに 困難に立ち向かう たくましさ

- 自分で考え行動する主体性
- 仲間と考えや成果を伝え合う対話
- 質の高いものを創造する態度
- ふるさと山県、ふるさと伊自良への愛着

## 山県市 義務教育でめざす児童生徒像

### 山県教育ビジョン2025

実体験を通して得た感性や思考力に裏打ちされた経験知を武器に、思慮深くかつ「自分の正解」をねばり強く表現できる生徒

## 学校の教育目標

# 自ら拓き輝く ～自立・共生・創造～

## <目指す生徒像>

- 自ら学び、未来を切り拓く生徒 ～学びに向かう主体性 変化に対応する柔軟性～
- 仲間と協働し、共に成長する生徒 ～思いやり 多様な価値観～
- ふるさとを大切に、地域と共に歩む生徒 ～郷土愛 社会貢献の意識～
- 心身ともに健やかで、豊かな感性をもつ生徒 ～文化・自然への愛着 表現力～
- 個性を生かし、可能性を伸ばす生徒 ～よさ・強みの発見 伸長～

## すべての生徒・職員に成長のチャンスがある学校

	確かな学力	安全・安心	地域貢献
<b>自立</b> 一人で生きる 「たくましさ」	質の高い授業を提供する ○自由進度学習を導入する。 ○単位時間ごとに見方・考え方を明確にする。 ○知識・技能の定着を図り、見届ける。	教育相談を充実する ○各種調査により、多面的に個を捉え、対応を決める。 ○一人一人と面談し、直接話を聞く。	よさの自覚を促す ○キャリア教育を通して自分の生き方を振り返る。 ○SWPBSに継続して取り組み自己効力感を高める。
<b>共生</b> 仲間と生きる 「やさしさ」	対話活動を重視する ○対話スキルにより、対話を促進する。 ○プレゼンテーションで真意を伝える。	“いじめ”を見逃さない ○「思いやり」に重点を置いた道徳教育を推進する ○被害者の立場に立って組織的に対応する。	地域とともに生きる ○異年齢での学習を取り入れる。 ○地域や仲間のためにできることを考える。
<b>創造</b> 価値を創り出す 「かしこさ」	個に応じて支援する ○放課後ラボにより興味・得意を伸ばす。 ○外部検定等で客観的な評価を得る。 ○ICTを活用し、個の学習状況を見届ける。	“ちがいを”受容する ○すべての生徒に“居場所”をつくる。 ○よりよい人間関係をつくる方法を身に付ける。 ○“自己決定”の場を位置付ける。	“ふるさと”教材をつくる ○ふるさと学習カリキュラムをまとめる。 ○小中連携で取り組む活動を充実する。

学校の教育目標の具現に向け、目指す生徒の姿を具体的にし、  
一丸となって指導にあたる職員集団